

公民館“報”

協働のまちづくり大賞に輝く！

南町自治会、池ノ平自治会

3/11 大分合同新聞より



朝倉南町自治会長

3月5日、地域コミュニティの活性化に取り組む顕著な団体を表彰する大分市「協働のまちづくり大賞」の表彰式が挙行政され、明野地区から二つの自治会が表彰された。



彌田池ノ平自治会長

南町自治会は、企業社宅の建て替えや戸建て、マンションの建設など、住環境が大きく変化している。住民の生活様式、価値観も多様化するなか、住民の交流と融和をめざし、自治公民館の建設を推進し、一部に有価物回収益を当てるなど、住民負担を軽減し年間の維持費も捻出している。現在、住民の活動拠点として利用者も多い。

池ノ平自治会は、県道により東西に分断され、沿道には商業施設も多い。もともと市道から格上げされた道路であり、市道時の植栽や花壇も今や老朽化し景観が損なわれていた。そこで、「花と緑によるまちづくり」をめざし、住民へ状況の周知徹底（回覧）と作業参加を呼びかけ、まず花壇20か所の整備に取り組む。児童生徒、老人クラブ等、世代を超えた協力もあり多いときは100名以上の参加があった。



岡原天神社
祭神＝菅原道真大神
明野地区近隣の神社。

明野 “ちょこっと一息！”



祝上棟！“餅まき”
伝統文化を継承。



ほっと一息
いや、ため息？



古着で編む草履
昨年作品展より。